

# 野本弘文

Nomoto Hirofumi

東京急行電鉄(株) 取締役社長

NEC「ケーブルネット・フォーラム2011」盛況裡に開催  
感銘与えた野本弘文・東急電鉄社長の基調講演

## 「三つの日本一」を 目指す 東急グループ

1 住みたい街  
日本一  
「東急沿線」

2 訪れたい街  
日本一  
「渋谷」

3 働きたい街  
日本一  
「二子玉川」

NEC「ケーブルネット・フォーラム2011」が2011年12月1日に日本電気本社で開催された。このフォーラム(展示会+懇親会含む)は毎年開催される名物フォーラムで、今回で23回目。参加者数は例年を大きく上回り、約350名。基調講演や「NECのケーブルテレビ事業への取り組み」(NEC)、「地域のためにケーブルテレビができること」(ケーブルワン)、「CableGateの最新状況と地域情報への取り組み」(日本デジタル配信)、「LifeTouchを活用したケーブルテレビ加入者向け地域情報サービス」(東京ケーブルネットワーク)の4つの興味あるテーマでの報告がなされた。中でも本フォーラムのハイライトは「東急の街づくりとケーブルテレビ」と題する野本弘文・東急電鉄社長の基調講演だった。野本社長は元イツ・コミュニケーションズ(株)社長で、基調講演を聴きに市来利之現社長の他、大勢のイツ・コミュニケーションズ社現役社員も参加した。フォーラムの内容は紙幅の関係で基調講演ダイジェスト版のみを掲載する。なお、展示会場ではNECが力を入れているケーブル局向けの機器システム、各種の高度ソリューションなどが展示され、多くの参加者の関心を引いた(文責:天野昭/写真:新井誠)